

高校英語における即興性のあるコミュニケーション能力の育成

—表現活動を取り入れたリスニング指導の工夫—

特別研修員 外国語 五十部綾子（高等学校教諭）

目指す生徒像

即興性のあるコミュニケーションをとることができる生徒

- ・ 情報や概要を正確に聞き取り、的確に理解する
- ・ 情報や考えを適切に表現する



リスニング力の
再可視化

即興的な自己表現
活動の設定

リスニング力の
可視化

④ 【聞いた内容の文字化】

ペアやグループで聞き取った内容をワークシートに書いてまとめる

➔ リスニング力と表現力を向上できる！



③ 【考えを伝え合う表現活動】

身に付けた表現を使いながら、ペアやグループで即興性を重視した意見交換を行う

➔ コミュニケーションの機会を増やすことで即興的なやり取りに慣れることができる！



② 【ディクトグロス】

聞き取った英文をそのまま正確に書き取るのではなくキーワードと概要を捉え、既習の文法や表現を使って再構成する

➔ ペアで情報のやり取りをすることで新しい表現や英作文の力も身に付けることができる！

① 【ディクテーション】

概要から細部まで必要な情報を選別し、聞き取る

➔ 文字化することで聞き取れない部分を明確化できる！



Task 3

Make a group with students from different groups!

4	4	3	3	2	2	1	1
4	4	3	3	2	2	1	1



4	1	4	1	4	1	4	1
3	2	3	2	3	2	3	2

Dictogloss:

Take notes while listening to the English, and then reproduce it with your partner.



Step1 Grasp the outline.

Step2 Take notes while listening to the English recording.

What do they want to do?	Why do they want to do it?
--------------------------	----------------------------

Step3 Make a paragraph by using the notes from step2 with your partner.

生徒の実態



- ・ 英語の情報を十分に聞き取れない。
- ・ 聞き取れないので即興性のあるコミュニケーションをとることが苦手。

【成果】

- 文字化することで、リスニング力の可視化とともにその高まりを自覚でき、まとまりのある英文を理解できるようになった。
- 聞いた内容の理解ができたことで、即興性のあるコミュニケーションにも積極的に取り組めるようになった。

【課題】

- 表現する英語の正確さをより高めるため、流ちょうさと正確さのバランスを意識し、授業内で誤りを訂正したり、よい表現を共有したりする場面を確保する。